

推薦調書記載上の注意

- 1 本調書は、被贈呈者の選考のための基本となるので、鮮明に記載すること。
- 2 職業部門欄には、別表左欄の職業部門番号を記入すること。
- 3 職種名の欄には、別表職種右欄の職種名を記入し、職名欄には、その者の企業における職名を記入すること。
- 4 氏名欄には、住民票に記載されている字画で氏名を明確に記入し、ふりがなを付けること。
- 5 生年月日の欄には、住民票に記載されている生年月日を記入し、() 内に贈呈予定日現在の満年齢を記入すること。
- 6 最終学歴、訓練歴欄には、最終学校名（大学、高専の場合は学部学科名を併記）及び卒業（または中退）年月日を記入すること。
- 7 本籍地、現住所の欄には、本籍地及び現住所を番地まで略さずに記入し、現住所には、郵便番号と電話番号も記入すること。
- 8 就業地欄には、推薦候補者が所属する事業所名及び事業所の所在地を記入すること。
ただし、自営業の場合は、自営（〇〇〇〇店）と記載すること。
- 9 受賞歴欄には、既往の表彰（技能に関するもの）の受賞年月日及び事由を記入すること。
- 10 経歴欄には、次の要領により記載すること。
 - (1) 勤務先欄には、勤務した事業所名等を記入すること。
 - (2) 職種欄には、職歴について推薦事項に関係のある職種を記入すること。
 - (3) 在職期間の欄には、各職歴ごとの在職年月数を記入すること。
- 11 免許・資格等欄には、免許、資格、特許、実用新案等を有する者についてはその種類を、技能検定に合格している者については技能士の名称（〇級〇〇技能士）を記入すること。
なお、技能者として贈呈される場合に直接関係のない、例えば、普通自動車運転免許等は記入しないこと。
- 12 若年優秀技能者の概要欄には、次の要領により記載すること。
 - (1) 技能の優秀性の欄には〇〇の技能のうち特に〇〇〇（作業工程及び完成までにおける部分的または全体的作業）の技能（他の技能者に比しどのよう様）に優れている等具体的に記載すること。
 - (2) 功績・貢献の概要欄には、技能の優秀性を通じて、産業や社会に貢献した具体的成果を記入すること。
 - (3) それぞれの業績を立証または説明するための資料（新聞記事、説明書図書、写真等「原則として返還を要しない資料とする」）をできる限り収集し、添付すること。この場合、専門用語には、ふりがな、内容の説明等を付記すること。